

「ひまわりの会」 国土交通大臣賞受賞

平成17年度茨城県道路里親制度認定団体の「ひまわりの会」(野沢 信代表 構成員84名)が安居地区の県道茨城岩間線(農業総合センター～県道石岡城里線交差点約1.5km区間)の美化活動等に努め、その顕著な功績が認められて9月11日(水)、国土交通大臣から感謝状が授与されました。



山口市長と「ひまわりの会」の皆さん

祝・長寿 いつまでも健やかに

9月4日(水)、敬老の日を前に今年度100歳を迎える方々と最高齢の方を山口市長が訪問し、長寿を祝って、ほう状と記念品を贈りました。

100歳達成者は、大正2年4月1日から大正3年3月31日までに生まれた方19名で、最高齢の方は今年度105歳を迎えます。

市長が一人ひとりに「おめでとうございます。これからもお元気で長生きしてください」とお祝いの言葉をかけると、皆さん笑顔で応え、お元気な様子でした。

いつまでも健やかに
お過ごしください。



ほう状を受けた藤枝げんさん(吉岡)

スポーツニッポン

○第56回 文部科学大臣杯小学生・中学生全国空手道選手権大会
(8月3日(土)・4日(日))
宮城県グランディ21

小学4年生女子形の部
敢闘賞
深谷 陽菜(稲田小)



深谷陽菜さん

○第43回全国相撲選手権大会
(8月17日(土)・18日(日)岐阜県岐南町)
団体の部 ベスト16 友部中学校選手団



下段左から
埴真輝(3年)・佐々木航(2年)
下山泰世(2年)・川井大久(2年)
奥川朋紀(1年)

○第33回ファミリーマートカップ
全日本バレーボール小学生大会
(8月13日(火)～16日(金)東京体育館)

男女混合エキシビジョンの部 2戦2勝
友部バレーボールスポーツ少年団



前列左から
藤井凌平・大貫郁人・大貫孝介
渡辺健太・内田陸斗
後列左から
葛西佑太・谷中雅隆・佐々木駿
亀田桃花・比留間千奈

○2013 B&G全国ジュニア水泳競技大会
(8月17日(土)東京辰巳国際水泳場)

笠間市からは17名の児童生徒が参加し、3名が決勝に進出しました。



笠間市選手団

川隅 由貴
埴 颯斗
菅沼 啓樹
菅沼 貴子
菅沼 打川
菅沼 裕理
加藤 小貴
愛理 大和
山口 河内
山口 蒼生
藤田 永山
夏実 幹太

※広報かさま9月号に掲載した本記事について、掲載内容の一部誤りがございました。訂正して再掲載いたします。大変ご迷惑をおかけしました。

災害に備えて 寺崎自主防災会防災訓練

9月1日(日)の防災の日に、寺崎自主防災会(横倉 操^{よこくら みさお}会長)が地域の防災訓練を行いました。訓練は、午後1時30分に大地震が発生したことを想定し、地区広報車の呼びかけで、避難所である寺崎集会所への「避難誘導」が行われました。また、参加者35名全員で炊出しや心肺蘇生法とAED操作の訓練を行いました。地元に住む「かさまハートサポーター(民間救急ボランティア)」の志村謙一^{しむら けんいち}さんと柳橋寛之^{やなぎばしひろゆき}さんの指導のもと参加者全員が体験することができました。また、全員で資機材の確認や災害伝言ダイヤル171の利用方法の確認のほか、備蓄食料品の缶詰の試食を行いました。最後に、横倉会長から「隣近所のお付き合いから生まれる絆が大切で、みんなで体験できたことが成果です」とあいさつがあり、参加者は「いざというときに役立つ」と話していました。



資機材の点検



AED操作体験

～地域の活性化に向けて～稲田再発見ツアー

稲田地区のまちづくりについて考えるため「稲田再発見ツアー」を8月25日(日)に開催しました。このツアーは、稲田駅周辺整備活性化プランを推進するため、地域住民による「まちづくりを考える集い」の中で計画されたもので、参加者それぞれが自分の地域の歴史や街並みなどを散策し理解を深めました。今後は、参加者からのアンケート結果を参考に整備計画について検討していきます。



西念寺山門前にて

**KASAM
TOP**
まちの

ひょうたん細工名人

2年前、素晴らしい作品に出会ったことをきっかけに、自己流でひょうたん細工を始めたという成田喜作^{なりた きさく}さん。(金井)

自ら栽培したひょうたんに絵具で文字や絵を描いたり、カッターを使って彫刻したりと、大きさも形もさまざまな素材から一つの作品を製作します。

「ひょうたん細工はそのほとんどが繊細な作業であり、特に彫刻は力を入れ具合に気を使い集中して彫り進める」と話す成田さん。これまでに200点を超える作品を作ってきました。

中でも、ひょうたんを7個使った高さ約1.8メートルの東京スカイツリーは圧巻で、2つの展望台も丁寧な彫刻で、リアルに再現されています。

成田さんは、「1つの作品が完成に近づくと、不思議と新しいアイデアが浮かんでいきます。これからものんびり楽しみながら作っていきたいです」と話していました。



作品を手にする成田さん



ひょうたんで作った
東京スカイツリー